令和７年度
「専門職業人材の最新技能アップデートのための
専修学校リカレント教育（リ・スキリング）推進事業」

事業名

多国籍共生介護現場のマネージャーを対象とした AI 導入スキル獲得のための
研修プログラム開発事業

事業成果報告書

学校法人彩寿学園

目次

１．構成機関・構成員等 1

２．事業の実施体制 3

３．事業の内容.....4

1.事業の趣旨・目的等について 4

2.開発する講座の概要.....5

3.具体的な取組.....5

i. 計画の全体像..... 5

ii. 今年度の具体的活動..... 7

iii. 実施した実証講座の概要 16

４．巻末　資料.....72

シラバス 74

教材　PBL③.....86

教材　PBL②改訂版.....98

教材　PBL①改訂版.....110

企画書 完成版　STEP 3 段階.....164

企画書 完成版　STEP1 段階.....178

知識教材 200

知識教材（確認問題） 242

企画書 完成版　STEP **3** 段階

株式会社癒しの森
介護支援AI機器
導入企画提案書



目次

施設内での課題

導入機器

導入目的と効果



施設内での課題

耳が不自由な利用者やそのご家族のほか、
外国人スタッフとのコミュニケーションがう
まくできない

導入機器

機器：ポケトーク

時期：令和6年12月から

予算：36,000円/台（標準モデル）
　　40,000円/台（S2）

台数：3台

運用費：モバイルwifi月額料金

総予算：120,000円＋運用費用



導入目的と効果

【目的】日常業務のほか、カンファレンス、坦会、契約時の外国人利用者様、外国人スタッフ、耳が不自由な利用者様やそのご家族とのコミュニケーションを円滑にすること

【効果】利用者のケアの質の維持・向上や職員の負担軽減

・記録作成業務のタイミングを見直し、残業時間を一人当たり１日３０分短縮

・利用者のケアの質の向上を目指す委員会を設置し、２ヶ月に１回開催して現場にフィードバックすることで、ケアの質の向上を図る

・職員の休憩時間を１日４５分から１時間に拡大し職員の負担軽減を図る



利 点

1. 多様な言語対応: 複数の言語に対応しているため、外国籍の利用者へのサービス向上が期待できます。
2. 外国籍の利用者様が孤独感が薄れました
3. 耳の不自由な利用者様に視覚的に表示されたテキストの利用することができた
4. 目の不自由な方は音声で情報を見せることができた
5. 操作が簡単なため高齢スタッフにも安心して使えた
6. コミュニケーションの促進: 言語の壁を越えて、利用者やスタッフ、家族との円滑なコミュニケーションが可能になります。
7. 手軽さ: ポータブルなデバイスであるため、外出時のカンファレンスや契約でも簡単に使用できます。
8. 教育・学習の支援: 利用者が新しい言語を学ぶ手助けにもなるため、脳の活性化につながることもあります。



課 題

1.耳の不自由な利用者様に使用したが文字が小さく見えなかった

2.外国籍の利用者様で文字が小さく見えなかったが音声で聞こえました



令和７年２月１８日

社会福祉法人壱心会
理事長　岩永城児　様

法人本部事務局次長　川口進一朗

経費申請

音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』について，下記のとおり，購入してもよろしいでしょうか。

記

１　費　　用　　４４５，５００円（税込み）

２　業　　者　　〇〇〇〇株式会社

３　発注時期　　令和〇年〇月〇日頃

４　理　　由　　別添資料のとおり

５　その他　　添付資料１　購入の事由
添付資料２　活用状況
別添資料３　見積書

購入の事由

１　購入目的
介護付き有料老人ホームこころのしろで抱えている課題を音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』を導入することで少しでも解決する。各種課題を解決することで，介護職員を中心とした職員の生産性向上，業務省力化に繋がるようにする。

２　現状の課題
（１）不穏者の対応は，長時間必要となることが多く，他の業務を行う時間が不足する等，不穏対応以外の業務に支障が出ることがある。
（２）レクリエーションの内容を毎日考えるが負担になる時がある。

３　購入機器の詳細
（１）製造元　株式会社レイトロン
（２）製品名　音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』（チャピット）





（３）製品概要
ア　発話された音声を認識し，認識結果に応じて所望の音声を再生すると共に，赤外線信号で制御可能な家電製品をコントロールすることができる。

イ　雑音に強く高認識率の音声認識エンジンを搭載しており，高齢者の発話でも音声聞き取り可。

ウ　「歌を歌って」との発声より，１０曲の童謡をランダムに歌う機能がある。その他，都道府県クイズ，暗記ゲーム，計算ゲーム等の遊びながら会話を展開することが出来る。

エ　インターネットに接続する必要がなく，初期設定や月々のラーニングコストが不要。

オ　薬の時間や食事の時間等のイベント時間の設定が可能であり，ロボットから日々のスケジュールの通知することができる。

カ　家電製品の赤外線リモコンコードを学習（登録）することが可能である。またリモコン操作が苦手な者でもテレビや照明などを音声で操作することができる。

4　費用

（1）総　計　　４４５，５００円（税込み）
（2）購入数　　３体（各フロアに１体）
（3）単　価　　１４８，５００円（税込み）

5　導入スケジュール

（1）事前活用（レンタル品を各フロアで使用してみる）
（2）施設内での活用方法の検討，購入の有無に関して施設意思の決定
（3）購入，導入時研修（使用方法，メンテナンス等の説明会）
（4）活用しながら，より良い活用方法を再検討
（5）業務省力化委員会による効果測定のためのアンケート調査，課題把握

6　見込まれる効果

（1）Chapit が不穏者の方の対応として，活用することができる可能性がある。
（2）Chapit と活用することで，入居者様が不穏となることを防止することが可能となる可能性がある。
（3）Chapit の活用で，不穏者の方の対応を行う時間を作ることが可能となる。
（4）Chapit がレクリエーションを実施する際の選択肢の１つとなり，職員の業務負担軽減に繋がる。
（5）Chapit の導入により不穏対応・レクリエーション対応等に必要な時間が減少することで，入居者様１人ひとりとこれまで以上に対話する時間を確保できるだけでなく，他業務の時間確保，業務負担軽減に繋がると考えられる。

7　他事業所での活用事例

Chapit は，セラピーロボットのような癒し・コミュニケーションの機能とレクリエーションの実施という機能を備えているため，Chapit ではないが，類似した２種類のロボット導入事例は，次のとおり。

（1）セラピーロボット「PARO」

セラピーロボット「PARO」を導入している事業所では，次のような効果が確認されている。
○動機付け，うつ状態の改善に代表される心理的効果
○ストレス低減といった生理的効果
○発話の増加などの社会的効果

これらの治療効果のほとんどはアニマルセラピーにおける治療効果と共通しているものが多く，セラピーロボットでも同様の効果がみられると考えられる。



（2）PALRO（パルロ）

レクリエーションのサポートが可能であるパルロの導入効果は，次のとおり。
○レクリエーションが苦手な職員もパルロを使うことで効率的に３０分以上のレクリエーションを実施できるようになった。
○業務に追われ，利用者様のお相手ができないことへの精神的負担がなくなった。



8　運用管理・成果評価

（1）取り扱い方法（基本操作，故障対応等）の把握，入居者様への活用方法，活用する入居者様の選定は，各フロアリーダーを中心に各フロアで決定する。

（2）成果評価は，業務省力化委員会が中心となって行う。年１回の介護ロボット・ICT 導入による業務改善効果アンケートを実施することで，効果測定，抱えている課題等の明確化を行う。



介護支援AI機器導入企画提案書

施設名称 特別養護老偉人ホーム福寿荘

02 May, 2030



CONTENTS

01 現状の分析

02 導入した機器の説明

03 導入までの流れ

04 導入の目的

05 導入後の効果

06 導入がスムーズに進んだ理由

07 まとめ

01 現状の分析（１）



- 開設50年の従来型特別養護老人ホーム
- 要介護3～5が中心となり重度化が進行
- 旧来型構造で重度化に十分対応できていない
- 介護人材不足が深刻化
- 職員は日々の業務に追われ、改善・学習の余裕がない
- 今後の多国籍共生を見据え、誰でも扱える標準化された入浴工程が必要

01 現状の分析（２）

１．管理職や指導職の課題

- 日常業務フォロー・教育・管理業務が重複
- 時間外勤務が常態化
- マニュアル整備・研修企画の時間不足
- 新人・外国人職員への教育負担が増加



02 導入機器



機器：アマノエチュード

時期：令和７年10月から

予算：５,000,000円/台

台数：１台

介護テクノロジー分類：入浴支援（入浴動作を補助するロボット）

特徴

- 自動洗浄（ウルトラファインバブル）
- 背面メッシュ構造で背中も洗浄
- チェア浴台車とドッキングするだけで使用可能
- 洗浄が不十分な部位は職員が補助
- 車椅子洗浄にも活用可能
- 肌の弱い利用者にも好評
- 保温性が高く旧来型浴室でも快適

03 導入までの流れ

① 現場課題の整理・数値化
（入浴時間・職員負担・残業時間）

② 複数メーカー比較
（アラエル → エチュード）

③ 現場職員への事前説明・デモ実施
（外国人職員を想定した説明資料も準備）

④ 合意形成を経て導入決定



。

04導入の目的



- 介助者の身体的負担軽減
- 入浴時間の短縮
- 管理職・指導職の残業削減
- 教育・管理業務の質向上
- 外国人職員でも扱いやすい標準化された入浴工程の構築
- 多国籍スタッフ間で共通理解しやすい操作性の確保● 介助者の身体的負担軽減

05導入効果（１）入浴時間の短縮



効果①入浴時間の短縮

- 【導入前】1名あたり15分
- 【導入後】1名あたり12分
- 1名3分短縮 × 1日20名 ＝ 60分の時間創出
- 休憩確保・業務効率化・事故防止に活用・記録時間の確保に活用

05 導入効果（２）残業削減・教育時間の確保



- 管理職・指導職：1日20～30分の残業削減
- マニュアル整備・研修企画・新人教育に時間を活用
- 新人・外国人職員でも扱いやすく教育負担が軽減
- 利用者からの満足度向上（「温まる」「肌がつるつる」）

06　導入がスムーズに進んだ理由



- 事前説明で現場の不安を解消
- メーカーとの密な連携（動線確認・操作研修）
- デモ体験で現場の納得感が向上
- 導入目的が明確で管理職が意義を理解
- 多言語対応の操作資料を準備（想定）
- 導入後の運用ルールを事前に整備
- 設置が簡易で旧来型浴室でも対応可能

07　多国籍共生への効果



- 操作がシンプルで外国人職員でも習得しやすい
- 入浴工程が標準化され、ケアのばらつきが減少
- 多言語マニュアル整備で教育負担が軽減
- 身体的負担が軽減され離職防止にも寄与
- 「安全に・同じ手順で・誰でもできる」入浴支援が実現導入目的が実際に達成

08　まとめ



- 導入目的が実際に達成
- 職員負担軽減・残業削減・教育強化
- 利用者の安全・安心につながる
- 今後の導入検討の参考として活用できる

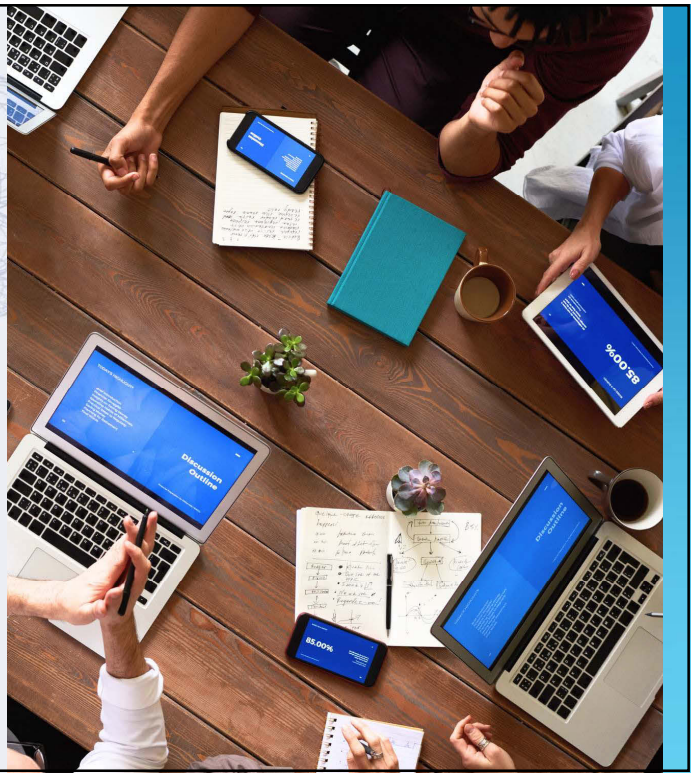
企画書 完成版　STEP1 **段階**



施設名称
介護支援AI機器
導入企画提案書

目次

施設内での課題
導入機器
導入目的と効果



施設内での課題

耳が不自由な利用者やそのご家族のほか、
外国人スタッフとのコミュニケーションが
うまくできない

導入機器

機器：ポケトーク
時期：令和6年12月から
予算：36,000円/台（標準モデル）
40,000円/台（S2）
台数：3台
運用費：モバイルwifi月額料金
総予算：120,000円＋運用費用



導入目的と効果

【目的】日常業務のほか、カンファレンス、担会、契約時の外国人利用者様、外国人スタッフ、耳が不自由な利用者様やそのご家族とのコミュニケーションを円滑にすること

【効果①】人員体制の効率化

導入前　利用者２人に対して職員１名→導入後　利用者２.８７人に対して職員１名

【効果②】利用者のケアの質の維持・向上や職員の負担軽減

・記録作成業務のタイミングを見直し、残業時間を一人当たり１日３０分短縮

・利用者のケアの質の向上を目指す委員会を設置し、２ヶ月に１回開催して現場にフィードバックすることで、ケアの質の向上を図る

・職員の休憩時間を１日４５分から１時間に拡大し職員の負担軽減を図る



令和７年２月１８日

社会福祉法人壱心会
理事長　岩永城児　様

法人本部事務局次長　川口進一朗

経費申請

音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』について，下記のとおり，購入してもよろしいでしょうか。

記

１　費　　用　　４４５，５００円（税込み）

２　業　　者　　〇〇〇〇株式会社

３　発注時期　　令和〇年〇月〇日頃

４　理　　由　　別添資料のとおり

５　その他　　添付資料１　購入の事由
　　添付資料２　活用状況
　　別添資料３　見積書

購入の事由

１　購入目的
介護付き有料老人ホームこころのしろで抱えている課題を音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』を導入することで少しでも解決する。各種課題を解決することで，介護職員を中心とした職員の生産性向上，業務省力化に繋がるようにする。

２　現状の課題
（１）不穏者の対応は，長時間必要となることが多く，他の業務を行う時間が不足する等，不穏対応以外の業務に支障が出ることがある。
（２）レクリエーションの内容を毎日考えるが負担になる時がある。

３　購入機器の詳細
（１）製造元　株式会社レイトロン
（２）製品名　音声認識コミュニケーションロボット『Chapit』（チャピット）





（３）製品概要
ア　発話された音声を認識し，認識結果に応じて所望の音声を再生すると共に，赤外線信号で制御可能な家電製品をコントロールすることができる。

イ　雑音に強く高認識率の音声認識エンジンを搭載しており，高齢者の発話でも音声聞き取り可。

ウ　「歌を歌って」との発声より，１０曲の童謡をランダムに歌う機能がある。その他，都道府県クイズ，暗記ゲーム，計算ゲーム等の遊びながら会話を展開することが出来る。

エ　インターネットに接続する必要がなく，初期設定や月々のラーニングコストが不要。

オ　薬の時間や食事の時間等のイベント時間の設定が可能であり，ロボットから日々のスケジュールの通知することができる。

カ　家電製品の赤外線リモコンコードを学習（登録）することが可能である。またリモコン操作が苦手な者でもテレビや照明などを音声で操作することができる。

4　費用

（1）総　計　　４４５，５００円（税込み）
（2）購入数　　３体（各フロアに１体）
（3）単　価　　１４８，５００円（税込み）

5　導入スケジュール

（1）事前活用（レンタル品を各フロアで使用してみる）
（2）施設内での活用方法の検討，購入の有無に関して施設意思の決定
（3）購入，導入時研修（使用方法，メンテナンス等の説明会）
（4）活用しながら，より良い活用方法を再検討
（5）業務省力化委員会による効果測定のためのアンケート調査，課題把握

6　見込まれる効果

（1）Chapit が不穏者の方の対応として，活用することができる可能性がある。
（2）Chapit と活用することで，入居者様が不穏となることを防止することが可能となる可能性がある。
（3）Chapit の活用で，不穏者の方の対応を行う時間を作ることが可能となる。
（4）Chapit がレクリエーションを実施する際の選択肢の１つとなり，職員の業務負担軽減に繋がる。
（5）Chapit の導入により不穏対応・レクリエーション対応等に必要な時間が減少することで，入居者様１人ひとりとこれまで以上に対話する時間を確保できるだけでなく，他業務の時間確保，業務負担軽減に繋がると考えられる。

7　他事業所での活用事例

Chapit は，セラピーロボットのような癒し・コミュニケーションの機能とレクリエーションの実施という機能を備えているため，Chapit ではないが，類似した２種類のロボット導入事例は，次のとおり。

（1）セラピーロボット「PARO」

セラピーロボット「PARO」を導入している事業所では，次のような効果が確認されている。
〇動機付け，うつ状態の改善に代表される心理的効果
〇ストレス低減といった生理的効果
〇発話の増加などの社会的効果

これらの治療効果のほとんどはアニマルセラピーにおける治療効果と共通しているものが多く，セラピーロボットでも同様の効果がみられると考えられる。



（2）PALRO（パルロ）

レクリエーションのサポートが可能であるパルロの導入効果は，次のとおり。
〇レクリエーションが苦手な職員もパルロを使うことで効率的に３０分以上のレクリエーションを実施できるようになった。
〇業務に追われ，利用者様のお相手ができないことへの精神的負担がなくなった。



8　運用管理・成果評価

（1）取り扱い方法（基本操作，故障対応等）の把握，入居者様への活用方法，活用する入居者様の選定は，各フロアリーダーを中心に各フロアで決定する。

（2）成果評価は，業務省力化委員会が中心となって行う。年１回の介護ロボット・ICT 導入による業務改善効果アンケートを実施することで，効果測定，抱えている課題等の明確化を行う。



介護支援AI機器
導入企画提案書

施設名称 特別養護老偉人ホーム福寿荘

02 May, 2030



CONTENTS

01 現状の分析

02 課題

03 導入機器

04 導入の目的

05 導入の効果

01 現状の分析

・福寿荘は、50年前から事業を開始している従来型特別養護老人ホーム。

・平成27年より、要介護1～５の対象者が、要介護３～５と変更になり、ご利用者のニーズも重度化、高齢化しているが福寿荘の建物の構造は変わっていない。

・少子高齢化社会となり介護人材も不足。

・職員は、日々の業務が忙しく余裕がない。



01 現状の分析

１．管理職や指導職の業務が多忙になり、時間外勤務が多い。また、管理業務や教育が不十分である。



02 導入機器



機器：酒井医療アラエル

時期：令和７年６月から

予算：**7,000,000**円**/**台

台数：１台

商品情報：

自動洗浄機能や温度管理、省スペース設計に優れ、ウルトラファインバブルが汚れをしっかり落とします。また、介助者の負担を軽減する設計が施されています

03 導入効果と目的（1）

目的：

入浴機器を導入することで、介護者負担の軽減及び入浴時間の短縮。

管理職や指導職の時間外勤務の減少。



03 導入効果と目的（２）



効果①入浴時間の短縮

【導入前】利用者1名の入浴時間：15分

【導入後】利用者1名の入浴時間：12分

1日平均20名の入浴で1人3分時間短縮、1日計60分の時間の確保。

効果②時間外勤務の短縮及びマニュアル整備と研修時間の確保

・管理職や指導職の残業時間を一人当たり１日３０分短縮

・施設内マニュアルの整備や研修時間の確保。

企画提案書

良創夢デイサービスセンター松川

2025



目次

01 目的

02 現状と課題

03 サービス概要

04 制約情報設定

05 安全運転支援の特徴

06 導入による効果

07 期待される成果

08 予算

1　目的

デイサービスにおける送迎業務は、利用者ごとの送迎時間・住所・車両台数・職員配置など多くの条件を考慮する必要があり、計画作成や運行管理に大きな負担がかかっている。
本企画では、AI配車システム「DRIVEBOSS」を導入し、**送迎業務の効率化・安全性の向上・職員負担の軽減**を図ることを目的とする。
働きやすくなることで、長く務めるスタッフが増えアットホームな職場環境になる。



2　現状と課題

スタッフ不足により送迎計画の作成時間が確保できない
送迎ルートが複雑で、経験や勘に依存している
急な利用変更・欠席への対応に時間がかかる
延着・早着が発生し、利用者・家族への対応が必要
記録・報告業務に手間がかかり、現場の生産性が低下



3　サービス概要

「DRIVEBOSS」は、パナソニック カーエレクトロニクスが開発した**AI配車最適化システム**。
送迎時間・ドライバースキル・利用者の位置情報などを考慮し、**最短・最適な送迎ルートを自動で作成**する。
また、スマートフォンやタブレットと連携し、ルート案内・運行実績・運転データを自動で記録・分析できる。

4　制約情報設定



車いすや歩行器、車両指定など細かい設定ができる。

5　安全運転支援の特徴



6　導入による効果

送迎計画作成時間の大幅削減（手作業1時間 → 数分）
車両稼働効率・燃費の向上（ルート最適化による削減）
延着・早着の防止によるサービス品質向上
職員負担の軽減と残業時間の削減
安全運転データの蓄積による教育・事故防止

７　期待される成果

- 送迎業務全体の**効率化・標準化**
- 職員が利用者支援やレクリエーションに充てられる時間の確保
- **車両コスト・人件費の削減**による経営改善
- **利用者・家族からの信頼向上**と満足度アップ
- AIとデジタル技術による**持続可能な送迎体制の構築**

８　予算

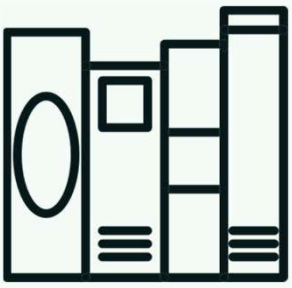
月額　７５００円~
スマホ連携　７８０円~/１台

THANK YOU

良創夢デイサービスセンター松川

介護支援AI機器導入企画提案書

ごきげんリハビリクリニック



1.導入の背景と目的

2.導入するICT機器と期待される効果

3.導入スケジュール

4.費用

5.リスクと対策



1.導入の背景と目的

介護施設では人手不足や業務負担の増大、利用者の安全確保へのニーズが高まっている。記録作業や情報共有に時間がかかること、見守り業務が職員の負担となることが課題である。ICT機器を活用することで、業務効率化、職員負担軽減、利用者の安全性向上、家族とのコミュニケーション強化を実現することを目的とする。



2. 導入するICT機器と期待される効果

Whiz（ウィズ）は、ソフトバンクロボティクス株式会社が提供するAI清掃ロボット



- 清掃負担が減る
- 人手不足の中でも清掃の品質が安定
- 介護・見守り業務に集中できる
- 感染対策の強化
- 体の負担軽減
- 夜間・早朝の自動清掃

介護現場の「人が足りない」「清掃が後回し」という課題を直接解消できるのが Whiz の大きな魅力です。

3.導入スケジュール

1. 検討・現場確認（Week 1）
・ 清掃エリア、導入目的の確認・ デモ走行で適合性を評価

2. 導入決定・契約（Week 2）
・ 台数・運用方法の確定・見積、稟議、契約手続き

3. 納品・設定（Week 3）
・ 本体搬入、初期設定・ 清掃ルートの教示（手押し走行）

4. 試運用（Week 4）
・ 実際の清掃時間帯でのテスト・ 運用課題の確認・微調整

5. 本格運用（Week 5〜）
・担当者トレーニング・ 清掃記録活用、運用定着



4.費用

費用（概算）
購入ではなく**リース／レンタル契約**で導入する施設が多いです。法人向けの例として次のような料金が出ています：



✦ ダスキン（Whiz iアイリスエディション）の月額料金例

- **1年契約**：約53,460円／月（税込）
- **3年契約**：約49,500円／月（税込）
- **5年契約**：約44,000円／月（税込）
  ※消耗品・付属品込みの料金例です。[事業所用商品・事業所用サービスのダスキン | 株式会社ダスキン]

購入する場合は、海外販売例ではWhizの**本体価格が約20,000〜25,000ポンド（約300〜400万円）程度**で販売されている例があります（輸入・税別）※英国サイト例より。輸入・為替・仕様によって変わります。

5.リスクと対策

・走行停止 → 通路整理・ケーブル固定
・ルート再設定の手間 → レイアウト固定・再設定手順共有
・メンテ不足 → 週次点検・消耗品管理
・稼働音 → 運転時間帯の調整
・バッテリー切れ → 充電ルール化・適正範囲設定
・機器トラブル → 保守契約・簡易清掃のバックアップ
・操作習熟不足 → 研修・マニュアル整備
・通信不安定 → Wi-Fiチェック・環境整備

本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として≪学校法人彩寿学園≫が実施した令和 6 年度「専門職業人材の最新技能アップデートのための専修学校リカレント教育（リ・スキリング）推進事業」の成果をとりまとめたものです。

令和 7 年度
専門職業人材の最新技能アップデートのための
専修学校リカレント教育（リ・スキリング）推進事業

事業成果報告書多国籍共生介護現場のマネージャーを対象とした AI 導入スキル獲得のための研修プログラム開発事業

令和 8 年 3 月
学校法人彩寿学園